

**受入れ施設として取組む
「参加・共創型」ワーケーション
～軽井沢プリンスホテルの取組みについて～
(株)プリンスホテル 執行役員
赤松 衛一**

Agenda

1. 軽井沢プリンスホテルについて

2. 「参加・共創型」ワークショップについて

(1) 「参加・共創型」の目的

(2) JOBの発見

① いちユーザー

② 法人ユーザー

③ 地域

(3) JOBの解決

① いちユーザー

② 法人ユーザー + 地域

③ まとめ

3. 今後に向けて

Agenda

1. 軽井沢プリンスホテルについて

2. 「参加・共創型」ワークショップについて

(1) 「参加・共創型」の目的

(2) JOBの発見

①いちユーザー

②法人ユーザー

③地域

(3) JOBの解決

①いちユーザー

②法人ユーザー＋地域

③まとめ

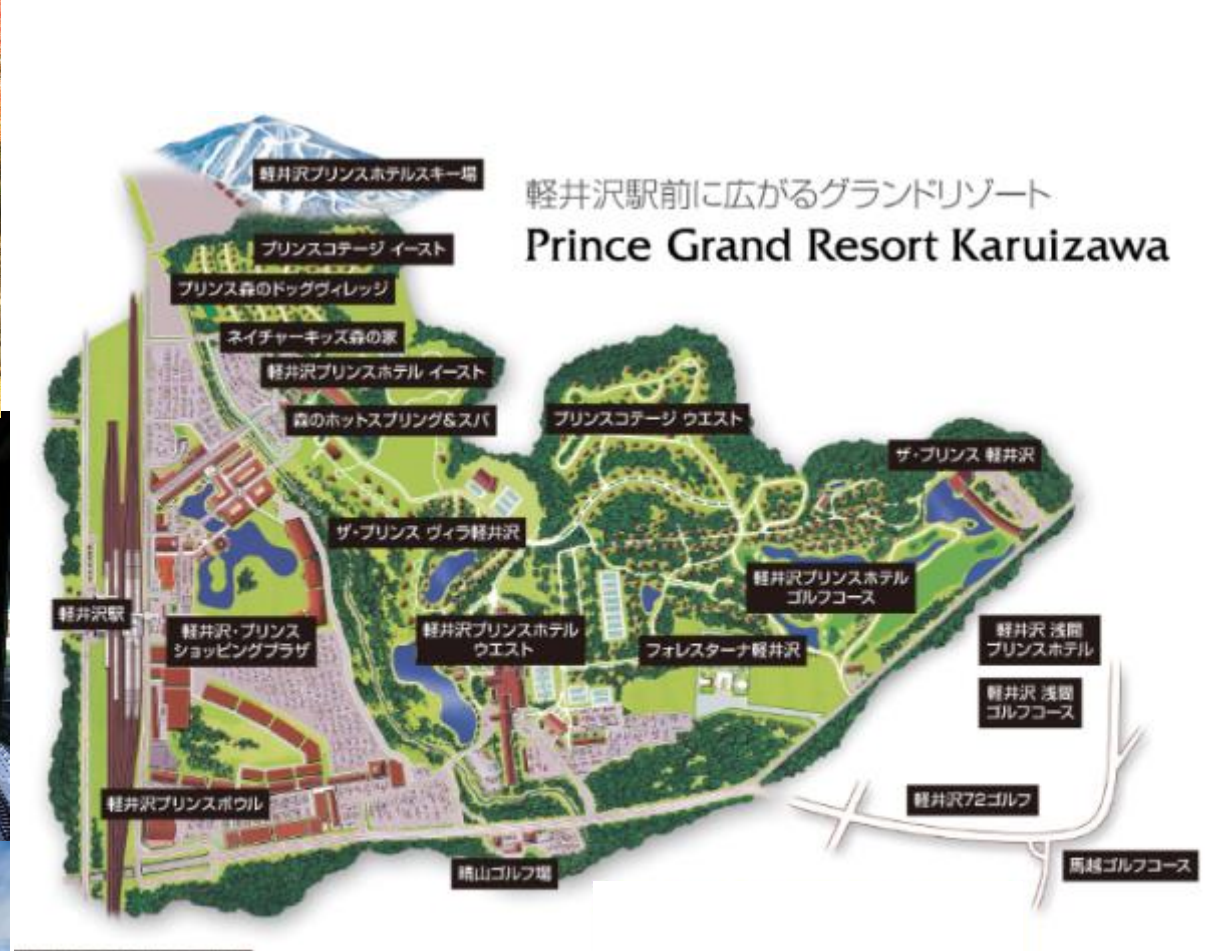
3. 今後に向けて

軽井沢プリンスホテルの歴史

- 1921年 軽井沢湯川発電所完成(2016年8月改修OPEN)
旅館 観翠楼営業開始
- 1947年 軽井沢プリンスホテル営業開始(千ヶ滝プリンスホテル)
- 1956年 軽井沢スケートセンター営業開始
南軽井沢ゴルフ場営業開始(現 軽井沢72ゴルフ)
- 1973年 軽井沢プリンスホテルスキー場営業開始
- 1995年 軽井沢・プリンスショッピングプラザ営業開始
- 2008年 フォレスターナ軽井沢営業開始
- 2016年 「G7長野県・軽井沢交通大臣会合」
- 2017年 「日・ASEAN経済連携協定(AJCEP)合同委員会」
- 2019年 プリンス バケーション クラブ ヴィラ軽井沢浅間
プリンス バケーション クラブ 軽井沢浅間営業開始
- 2019年 「G20 持続可能な成長のためのエネルギー転換と
地球環境に関する関係閣僚会合」
- 2021年 軽井沢プリンスホテル ウエスト リニューアル



現在のプリンスグランドリゾート軽井沢の姿



軽井沢プリンスホテルとワーケーションとのかかわり

リゾートMICEをより
スケールさせていきたい

2018年7月、
軽井沢リゾートテレワーク協会が発足。
発足当初より弊社の統括総支配人が副
会長を務め、地域と連携してワーケー
ションにより力を入れて取組む

コロナ禍での「価値変容」「行動変容」による
「働き方」「生き方」のリデザイン

2020年3月 ワーケーションプラン販売開始(個人向けのプラン)

Agenda

1. 軽井沢プリンスホテルについて

2. 「参加・共創型」ワークショップについて

(1) 「参加・共創型」の目的

(2) JOBの発見

① いちユーザー

② 法人ユーザー

③ 地域

(3) JOBの解決

① いちユーザー

② 法人ユーザー＋地域

③ まとめ

3. 今後に向けて

「参加・共創」の目的

ワーク



バケーション

ワーケーション商品を販売してみたものの、今までにない新しい市場であるためどのような体験価値を提供すればよいかお客さまの潜在ニーズを深掘する必要があった

①いちユーザーのJOBを発見する



②法人ユーザーのJOBを発見する



③地域のJOBを発見する

Agenda

1. 軽井沢プリンスホテルについて

2. 「参加・共創型」ワークショップについて

(1) 「参加・共創型」の目的

(2) JOBの発見

① いちユーザー

② 法人ユーザー

③ 地域

(3) JOBの解決

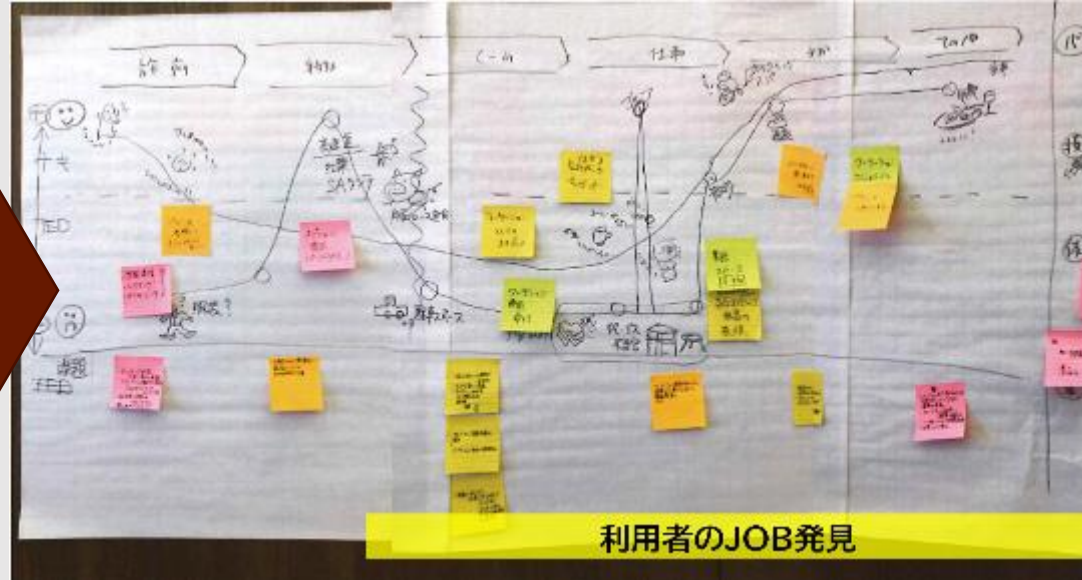
① いちユーザー

② 法人ユーザー + 地域

③ まとめ

3. 今後に向けて

①いちユーザーとしてのJOBを発見する 体験してもらいワークショップの開催、CXの深堀り



- ・ホテルのテーブル等の**設備がワークに適していない**
- ・せっかく緑豊かな場所なのに**外などでも働けるようにしてほしい**

- ・**バケーション要素**ももっと充実させてほしい

セールスフォース・ドットコムさま
ご協力のもと
ワーケーションを実際に体験してもらい、
カスタマージャーニーを
作りながら課題を洗い出す

①いちユーザーとしてのJOBを発見する

コロナ禍の環境変化での課題をヒアリング

専門家へのヒアリングや直接のヒアリングを通してターゲットを絞る

子連れワーケーションニーズは
増えてきている、特に仕事をし
ている間に子供を預ける需要は
大いにある
by テレワーク推進事業会社社長

子連れテレワークは親も子供もス
トレスがたまる
ワーケーションで子供を預けワー
クに集中できる環境はストレス軽
減に繋がる
by テレワーク専門家

共働きで子連れワーケーショ
ンをすると育児負担が多く疲
れる、満喫できない。
by 40代母親

子供の成長に資する教育にはお金
を惜しみたくない
良いプログラムであれば是非参加
してみたい
by 40代父親

子どもを自然の中で育てたい人
20~40代 男性/女性
未就学児1~2人
・子供の成長機会減
・テレワーク環境のストレス



Agenda

1. 軽井沢プリンスホテルについて

2. 「参加・共創型」ワークショップについて

(1) 「参加・共創型」の目的

(2) JOBの発見

①いちユーザー

②法人ユーザー

③地域

(3) JOBの解決

①いちユーザー

②法人ユーザー＋地域

③まとめ

3. 今後に向けて

②法人ユーザーとしてのJOBを発見する ワークショップ・ヒアリングを通して発見されたさらなる仮説と課題

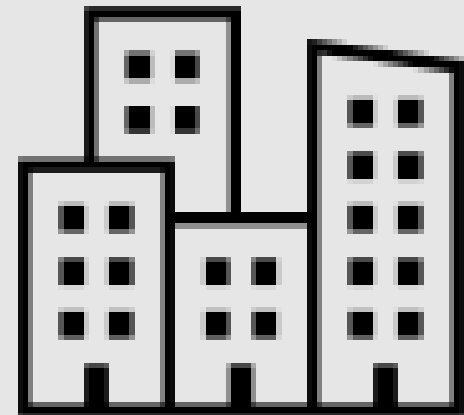
個人利用ではなく法人に使ってもらうことはできないか？

実際プランを利用されていたのは
ベンチャー企業や個人事業主、ないしIT系企業
に勤める個人利用が圧倒的に多い

法人利用があるにしても
プロジェクト単位での利用などが一部見られる
程度



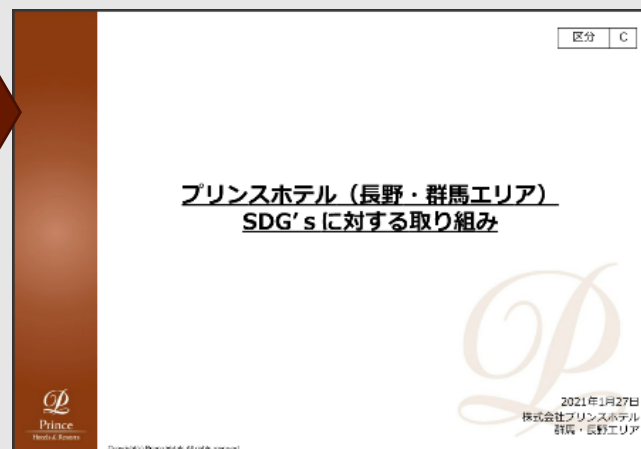
よりワーケーションを普及させる
ために法人利用を
「参加・共創」を通して促進したい



②法人ユーザーとしてのJOBを発見する

ワークショップ～法人向けにウェビナーでの講演会の実施

「持続可能な未来のための新しい日常へ」を
テーマに企業向け講演会を実施



企業としてワーケーション
に「参加する意義」が必要

SDGsがその切り口になりえる
かもしれない、という仮
説

12月～1月下旬頃セールスフォース・
ドットコムさまご協力のもと**法人利用の**
課題・仮説をワークショップにて導出
仮説検証と共創企業を増やしていくために
SDGs×ワーケーションに興味のある法人を
ウェビナーの講演会へご招待

②法人ユーザーとしてのJOBを発見する ウェビナーでの講演会参加企業とドライランの実施



ウェビナー講演会参加企業の一部に
お声がけし、
実際に販売予定の商品を体験いただく

ワークショップを実施し、さらなる商品改善へ

テレワークにより今迄やっていたオフサイト等ができず、**会社への帰属意識やチーム力が落ちていたなかで…ボランティアでチームビルディングができる！**

②法人ユーザーとしてのJOBを発見する JR東日本さまと協業にて法人の声をヒアリング

講演会テーマ:

「ウェルビーイングをベースにした
新しい暮らし方・働き方」

講師 - 石川善樹先生

(予防医学博士・ウェルビーイング研究の第一人者)



3月下旬に軽井沢へ法人を
ご招待し、講演会を実施
法人の生の声をヒアリング

オフサイト等やりたいが現在、
会社のルール上、集合研修が
全面禁止されてしまっている

新入社員・中途採用社員と
会っていない。
コミュニケーションが取れず
モチベーションが心配

②法人ユーザーとしてのJOBを発見する JR東日本さまを通じた企業のみなさまへのアプローチ

7月中旬にJR東日本さまと
協業にてモニタープランを造成

企業さまへアナウンスをし、
軽井沢でのワーケーションを
体験頂きながらワークショップを実施



労務管理が非常に難題
労災などが起きたときの
ルールづくりが必要

ワーケーション＝遊び
という偏見。
浸透活動も重要

Agenda

1. 軽井沢プリンスホテルについて

2. 「参加・共創型」ワークショップについて

(1) 「参加・共創型」の目的

(2) JOBの発見

① いちユーザー

② 法人ユーザー

③ 地域

(3) JOBの解決

① いちユーザー

② 法人ユーザー + 地域

③ まとめ

3. 今後に向けて

③地域のJOBを発見する 地域の声をヒアリング



プリンスホテルにて繋がりのある
地元の事業者に対し、
実際に自分たちがボランティアに参加

地域の声をヒアリングした

販路や認知度拡大したい
首都圏の人や事業者との
ネットワークがほしい

人手不足
農業従事者を将来的に
増やしたいのでまずは
知ってほしい

参加・共創を通して明確になったJOB

地域事業者と共創しながら JOBに取り組んできた

いちユーザーのJOB

- ・「電話会議をやる場所がない」
「ホテルの椅子が座りにくい」
等働く環境の整備
- ・家族も楽しめるようなバケーションのコンテンツの充実
- ・テレワークで子供も
親もストレス

地域のJOB

- ・首都圏の人や事業者との
ネットワーク、販路や認知度
拡大
- ・人手不足
- ・農業従事者を将来的に
増やしたいのでまずは
農業を知ってほしい

法人ユーザーのJOB

- ・社員のモチベーションがダウン
- ・チームのエンゲージメント低下
- ・SDGs・地域に企業として貢献
するなどの参加する意義が必要

Agenda

1. 軽井沢プリンスホテルについて

2. 「参加・共創型」ワークショップについて

(1) 「参加・共創型」の目的

(2) JOBの発見

① いちユーザー

② 法人ユーザー

③ 地域

(3) JOBの解決

① いちユーザー

② 法人ユーザー + 地域

③ まとめ

3. 今後に向けて

地域事業者と共創しながら JOBに取り組んできた

いちユーザーのJOB

- ・「電話会議をやる場所がない」
「ホテルの椅子が座りにくい」
等働く環境の整備
- ・家族も楽しめるようなバケーションのコンテンツの充実
- ・テレワークで子供も
親もストレス

地域のJOB

- ・首都圏の人や事業者との
ネットワーク。販路や認知度
拡大
- ・人手不足
- ・農業従事者を将来的に
増やしたいのでまずは
農業を知ってほしい

法人ユーザーのJOB

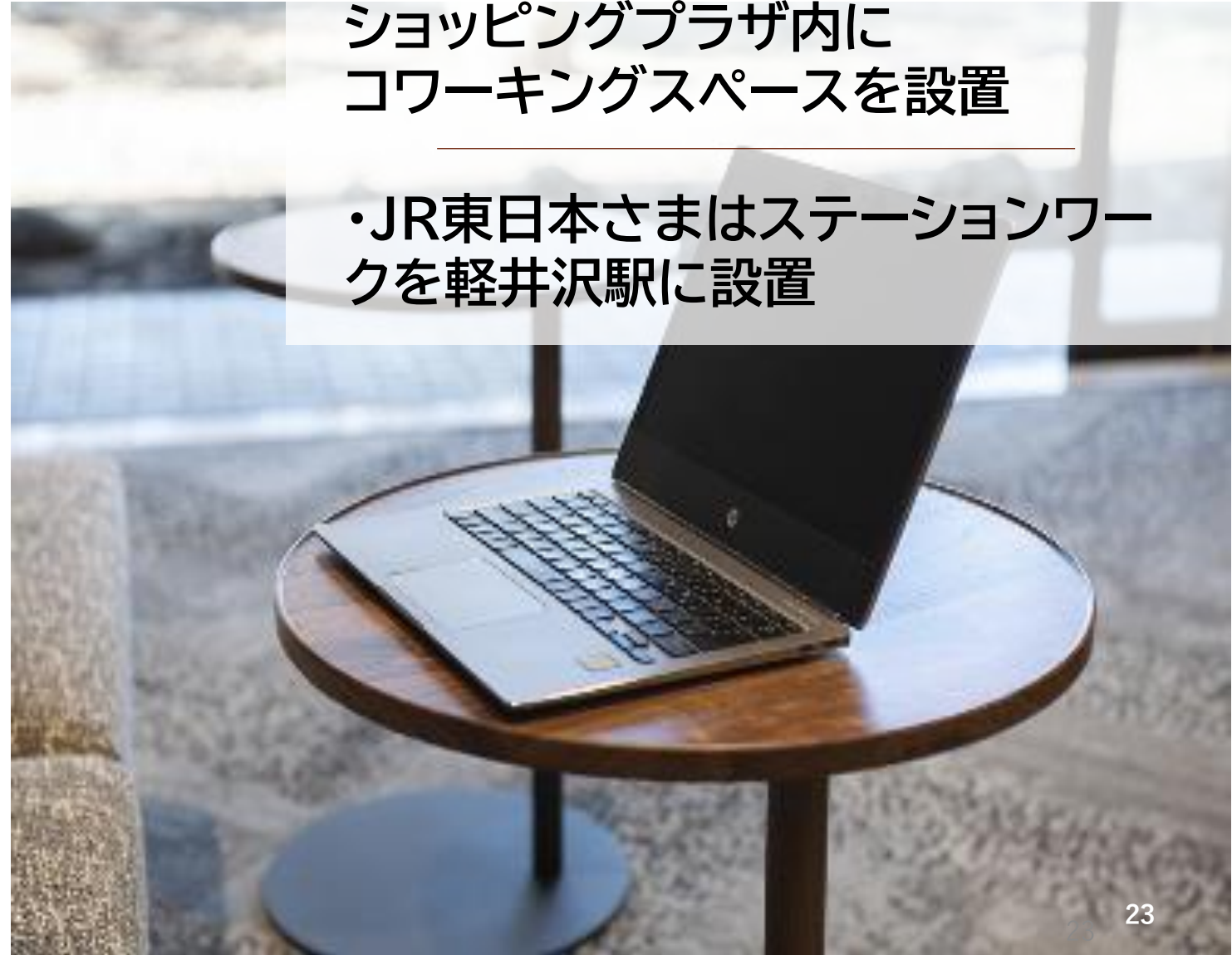
- ・社員のモチベーションがダウン
- ・チームのエンゲージメント低下
- ・SDGs・地域に企業として貢献
するなどの参加する意義が必要

①いちユーザーのJOBを解決する ワーク環境の整備



・軽井沢プリンスホテル・軽井沢
ショッピングプラザ内に
コワーキングスペースを設置

・JR東日本さまはステーションワー
クを軽井沢駅に設置



①いちユーザーのJOBを解決する ワーク環境の整備

- ワークेशनコンシェル
ジュの設置
- レストランではなく手軽に
軽食が食べられるよう
BENTO BOXの販売



①いちユーザーのJOBを解決する ワーク環境の整備




・ハーマンミラーの家具に入れ替えた
ワーケーション専用コテージ

・2021年4月にオープンした
新棟はテラスでのワーク可能に



①いちユーザーのJOBを解決する バケーション要素の充実



・バケーションが充実するよう
ホテルゴルフ無料、
ボーリング無料などの多彩な無料特典

①いちユーザーのJOBを解決する

軽井沢で事業を行うパートナー企業との共創 ファミリーワーケーション in ライジング・フィールド軽井沢



フィールド内に流れる川で水遊び



火起こしから自分たちで行う食事づくり

子ども達の「生きる力」を高める場
づくりを展開している「ライジング・フィー
ルド軽井沢」にて、自然に囲まれた
フィールド内での様々なアクティビティ
を用いて学べる
「自然教育」体験プログラムを提供

保護者の方はお子様がプログラムに
参加している間ワーク可能

チェックイン前も軽井沢プリンスホテル内
のワークスペースを利用可能

①いちユーザーのJOBを解決する

軽井沢で事業を行うパートナー企業との共創 ファミリーワーケーション with イートンハウス



世界各地に100校以上のインターナショナルスクールを展開するイートンハウスと協業で商品を作成

英語×自然教育でお子様の成長に繋げる

①いちユーザーのJOBを解決する

軽井沢で事業を行うパートナー企業との共創 ファミリーワーケーション with 探究学舎



子どもたちが「好きなこと」
「やりたいこと」を見つけることが
できるように、「もっと知りたい！」
「やってみたい！」という興味の
種をまき、ひとりひとりの探究心に
火をつける、興味開発型の学び舎
「探究学舎」とともに商品を造成

軽井沢で人気のプログラムを
実施する



探究学舎

TANQ GAKUSHA

地域事業者と共創しながら JOBに取り組んできた

いちユーザーのJOB

- ・「電話会議をやる場所がない」
「ホテルの椅子が座りにくい」
等働く環境の整備
- ・家族も楽しめるようなバケーションのコンテンツの充実
- ・テレワークで子供も親もストレス

地域のJOB

- ・首都圏の人や事業者とのネットワーク、販路や認知度拡大
- ・人手不足
- ・農業従事者を将来的に増やしたいのでまずは農業を知ってほしい

法人ユーザーのJOB

- ・社員のモチベーションがダウン
- ・チームのエンゲージメント低下
- ・SDGs・地域に企業として貢献するなどの参加する意義が必要

②法人ユーザー&地域のJOBを解決する イチゴ農家でのボランティア&アイデアハッカソン

- 元々ホテルで繋がりのあったイチゴ農家でのチームビルディング兼ボランティアコンテンツ
- 秋ごろには農家のJOBを解決するために若手を集めアイデアを出し合う「アイデアソン」をJR東日本さまと共同開催予定



②法人ユーザー&地域のJOBを解決する 千曲川ワインバレーでのSDGsボランティアワーケーション



- ホテルでもワインを卸しており
小諸市としても力を入れる
千曲川ワインバレーの新興ワイナリー
でのチームビルディングボランティア
- SDGs貢献を切り口に、市から
アジェンダに沿った感謝状を発行

ホテルにてどの企業、部署が何時間
そのアジェンダに貢献したか時間を
蓄積、見える化をはかる

②法人ユーザー&地域のJOBを解決する スキー場の山の間伐作業、SDGsボランティアワーケーション

- SDGsのグリーン系コンテンツとして、「二酸化炭素をよく吸収する山づくり」のボランティアを企画
- 自伐型林業推進協会と協業し、スキー場の山の整備する

地域事業者と共創しながら JOB解決に取り組んできた

いちユーザーのJOB解決へ

- ・ワークできる設備の充実
- ・同伴するお客さまも楽しめる特典の充実
- ・お子様を預かりながら成長をサポートするファミリーワーケーション

地域のJOB解決へ

- ・ダイレクトにまた長期的に首都圏の人や事業者と繋ぐイベントの開催
- ・実際にボランティアとして体験するプログラムを創造

法人ユーザーのJOB解決へ

SDGs・地域に企業として貢献し「参加する意義」を創出しながら、チームビルディングを促すなどコロナ禍で生じた新たな課題を解決する

Agenda

1. 軽井沢プリンスホテルについて

2. 「参加・共創型」ワークショップについて

(1) 「参加・共創型」の目的

(2) JOBの発見

① いちユーザー

② 法人ユーザー

③ 地域

(3) JOBの解決

① いちユーザー

② 法人ユーザー + 地域

③ まとめ

3. 今後に向けて



西武グループ
としての
地域貢献と
さらなる
商品改善

現在、社員に法人向け商品のトライアル販売を行っており、社員参加促進をしている
商品の改善を続けているとともに
社員による地域貢献・SDGs貢献
時間の見える化を実施





まずは一步踏み出し、
トライアルを
してみませんか？